

Famille Bulletin

ファミール ブルtein

文化の香るふれあいの街ファミール

平成23年12月1日発行:ファミールハイツ明石自治会広報部

vol.27



おまつり

街へ出て広範囲に行動する秋の祭りは、最も神経を使います。役員を中心に皆が一致団結してこそ行えるイベントではないかと思います。

10月15日、西明石まつりの参加みこしは、全部で7基、そのうち4基はファミールのおみこしでした。西明石の活力ある発展を願って、大人みこしを先頭に威勢のいいかけ声で、元気なファミールを披露しました。

10月16日には、貴崎小コミセン、貴崎自治会館を経由して林神社へ宮入りしました。今年初めてのコースでしたが、通行車輛もなく、中々快適なコースでした。

神社では、明石ケーブルテレビの「ええやんか!!明石」の収録があり、テレビ局の可愛い女性キャスターの参加もあって、大いに盛り上りました。

ファミール全住民の安泰を祈願して、おみこしを奉納、今年も無事宮入りしました。

帰路のおみこしは、子どもたちのうれしそうな笑顔と楽しげなかけ声満載で無事帰着、2日にわたった秋のまつりは、終わりました。

西明石まつり

前日の風雨で、駅南広場の使用は不可能でしたが、当日は雨も止み、おみこしパレードは例年どおり出来ました。鏡割りでお祭りムードも上昇、大人みこし、華みこし、子どもみこし、幼児みこしの4基で編隊を組んで出発しました。

マックスバリュ駐車場では、続いて入場して来たJR自治会のおみこしと揃って練り合わせ、大いに気勢を上げました。その後、商店街を隈無くパレードしました。



秋祭り

秋晴れのよい天気でした。今までのコースとは異なり、山陽電車「林崎松江海岸」駅前を通り、林神社へ向かいました。途中、貴崎小コミセンと貴崎自治会のご好意で駅前広場の貴崎自治会館でトイレ休憩をとらせていただきました。

長丁場の後、境内で揃っていただくビールと弁当は殊のほか美味しい、毎年の楽しみになっています。

2時過ぎ、明石ケーブルテレビ「ええやんか!!明石」収録中、みんなの力強いかけ声とたいこの音とともに、おみこしは銀色に輝く伊達綱も美しく31段の石段を一気にかつぎ上げられました。社殿を3周後奉納し、宮入りの行事を終えました。



〈参加者の内訳〉

		今 年				去 年
		大人	子ども	幼児	合計	
西明石 まつり	壱番館	43	9	10	62	67
	弐番館	32	13	10	55	50
	参番館	37	13	8	58	66
	外 部	12	—	—	12	11
	合 計	124	35	28	187	194
秋まつり (宮入り)	壱番館	43	8	10	61	66
	弐番館	43	15	8	66	56
	参番館	34	17	3	54	54
	外 部	19	1	—	20	27
	合 計	139	41	21	201	203



ファミール1年生がおまつり部長を経験して

秋祭り西明石まつり部長

昨年のGWに姫路から引っ越してきて1年も経たないうちに、おまつり部長を拝命しました。

特にまつりが好き、自治会活動に熱心と言う訳では決してなく、前任の役員から、「ファミールでは早く自治会に溶け込んで貢うため、新しい入居者から役員となることになっている。自分もそうだった。」との言葉に半ば納得し、半ば仕方ないかと観念して引き受けたのが運の尽き。その後、自らのジャンケン運の無さと、部の中で唯一無役の男であるということだけで、おまつり部長を仰せつかることとなりました。

ということで、ファミールのまつりがどんなものか、私自身には何の経験も知識も人脈も無い中でのスタートでしたが、これまで長きにわたってまつりを作り上げ、支えてこられた方々のご指導や、私より人生経験豊富でファミール先住民の個性派揃いの部員にも大いに助けていただき、大変なことも多くありましたが、チームワークよく準備を進めることができました。

心配された天候も、自称晴れ男の会長の御利益かは鬼も角、急速に回復し、10月15日、「ヨーイヤサ」の掛け声とともに、二日間にわたるファミールのまつりが始まりました。ファミちゃんを引く子供達の明るい笑顔や、御輿の上で跨らしげに練習の成果を發揮して太鼓をたたく小学生、華御輿を担ぐ女性陣の逞しい姿、高齢化による力不足は否めませんが、立派なお腹と大きな掛け声とともに天高く大人御輿を指す男性陣の姿を見て、住民が一体となるまつりの効果を体感しました。そして私自身は、前役員の言葉通り、4月の総会では誰ひとり知った方はいませんでしたが、この半年、様々な自治会活動を通じて、本当に多くの方々と知り合うことができました。

「ヨーイヤサ」とは、「ますます栄える」を意味する「弥栄」いやざかが語源だそうです。今回のまつりを契機に、これからもファミール住民が、ますます元気で平安に過ごせますように。

最後に、今年のまつりの準備、開催にご指導、ご協力をいただきました役員、OBをはじめ関係者、関係団体の皆様には心からお礼申し上げます。

お祭り参加者の感想

おまつりでおみこしの太鼓をたたいてくれた子どもたちの感想を聞きました。

神戸大学付属明石小6年

お祭りを毎回とても楽しみにしていました。小6ということもあり、太鼓の練習をがんばりました。太鼓をたたくことだけでなく、大声を出したりしたので、毎回疲れましたが、これも楽しかった事だと思います。だから、失敗してもあきらめずにできたと思います。

当日は、あまり緊張しませんでした。むしろ楽しみであまり寝られませんでした。私は、おみこしに乗りました。そして、太鼓をたたきました。太鼓の音は、気持ちを落ち着かせてくれました。しかし、私は途中でバチを何回も落としてしまい、迷惑をかけてしまったので、悲しくて少し落ち込みました。けれど、最後までたたくことができました。

ファミールの祭りは、終わりました。この祭りで感じたことがたくさんありました。その中で、がんばってよかった、が一番大きかったです。太鼓をたたいたり、みこしをかついだり、大声を出したり、全部大変だったけど、やってよかったと感じました。来年は、華みこしです。がんばろうと思います。

花園小6年

私は、10月15日の朝からみこしに乗ってたいこをたたいていました。朝は少し小雨が降っていました。4年生の時からたいこをたたいているので、今年で3年目になります。最初の4年生のときは、たたくつもりはありませんでした。たいこをたたく子どもの人数が少ないので、お母さんがわたしと友達にたのむので、たたきました。楽しかったので、5年生の時もたたきました。今年もたたく時は、やるかやらなかまよっていました。でも友達3人が「やる」って言ったので今年もやりました。去年、みこしがせまくて、足がすごく痛かったです。今年もみこしの中に入ると足が痛かったり、こしが痛かったです。みこしに乗っているとき、友達もわたしもばちを落としそうになりました。

今年は、仲のいい友達みんなで、太鼓をたたいて、楽しかったです。

花園小5年

ぼくは、秋祭りでみこしに乗って太鼓をたたきました。順番にいろんなところでたたいたけど、一番心に残ったのは、宮入りで、神社の石段を上るときにたたいたことです。

去年、初めてたいこをたたいたとき、いつか林神社の石段を上がるときにたたきたいなと思っていました。そしたら、今年運よく、ぼくの順番が石段になったので、ラッキー! と思いました。

いよいよ石段を上がるとき、すごくワクワクしました。実さいに、上がり始めると、思ったより角度があって、ぼくは前に座っていたので落ちそうになりました。でも太鼓をささえにしてなんとかたたきました。

宮入りの石段でのたいこたたきは楽しかったので、来年もやりたいです。



文化祭

環境文化部 副部長

10月29日(土)、30日(日)に文化祭を開催しました。私自身、文化祭に参加するのは初めてでしたが、何とか滞りなく終えることができ、また、とても楽しませていただきました。オープニングの望海中学校吹奏楽部の演奏は、息があつた清々しい演奏で、大きなパワーをもらいました。

集会室に展示された作品は、どれも個性的で、陶芸、書道、生け花、写真、工作などなど想像以上にバラエティ豊かで興味深く、作り手のこだわりを端々に感じました。

今回、新しい試みとして落語を上演しました。出演者は、お二人ともアマチュアの方ですが、非常に上手で、会場は何度も爆笑の渦がわきあがりました。今まで、寄席に行った事がない人にも落語のおもしろさを味わっていただいたのではないかでしょうか。

また、うさぎ文庫さんのお話を聞いている子どもたちの喜び方は、大変なものでした。演者ご本人達も、楽しみながら演じている様子が伝わってきました。

喫茶コーナーは、昨年好評だったことを聞き、今年は2日間開催しました。ケーキやワッフルなどの住民手作り菓子が多数



出品されました。どれもプロのパーティシエばかりの作品で、大人気で大繁盛しました。

文字通り「手作り」の文化祭で、皆さんのが多趣味・多芸に感心、驚きの連続でした。役員その他運営にご協力いただいた方々に、心より感謝申し上げます。



ケーキ出品者の感想

ケーキを出品していただいた方々、ありがとうございます。何人かのかたに、感想をお聞きしました。

望海中学校吹奏学部の素晴らしい演奏が、ファミールハイツ明石を包み込み、今年も文化祭が始まりました。

子どもたちのイキイキとした作品展示が印象に残ります。

私は、初めて喫茶にパウンドケーキを出品しました。たくさんの方が様々なケーキと共に楽しく会話をされているのを見て、このような形で文化祭に参加できたことを嬉しく思いました。

平成20年に環境文化部員をさせていただいたときから、文化祭に出品しているケーキがあります。知り合いから教わったこのケーキ“ガトーショコラ”は、後藤会長のお気に入りとなり、以来、文化祭前後にお会いすると、会長はケーキの話でニコニコ顔です。

環境部員をしてわかったこと、「後藤会長は甘党!!」ってことです。なんか、ほっこりしますね。

実はこのケーキ、ホットケーキミックスを使って、意外に簡単に作れます。今年は、残念なことにバターが手に入らなかったので、味はどうかなと思うのですが、デコレーションバージョンで出品しました。



先日、会長にお会いして「おいしかったよ。ありがとう。」と声をかけていただき、今年も出品してよかったですと思いました。

今年の文化祭にも、ケーキがたくさん出していました。ケーキを作った人も、食べた人も、お互いに手作りの温かさを伝え合って、ほっこり出来だのではないかと思います。

スイーツが取り持つ小さな縁ですね。

今年の文化祭に初めてケーキを出品しました。作ったのは、プレーンシフォンとチョコレートケーキでした。気がかりは、ホールで切らずに出品するため、味見が出来ないませんでした。

後日、私のケーキを食べた友人から「おいしかったよ」と聞いてホッと一安心。また、すべてのケーキが完売したと聞いて更にうれしい気持ちになりました。足を運んでくださった皆様、どうもありがとうございました。

今年初めて抹茶のシフォンケーキとドーナツを出品しました。

今回は、個包装がいらなかつたので、出品しやすかつたです。

日頃から、お菓子を作るのがすきなので、楽しみながら作ることができました。

他の人のケーキも幾つか味見しましたが、どれもこれもとてもおいしかつたです。貴重な経験をする機会を作つていただき、ありがとうございました。

フロランティースは、スライスアーモンドが上に乗つてゐる焼き菓子です。

久しぶりに作ったので、おいしく焼けるかなとドキドキしましたが、何とか仕上がり、ホッとした。

簡単なので、みなさんもぜひつくつてみてください。

- ① スライスアーモンドを150°Cオーブンで3分ローストする。
- ② 型にバターを塗る。
- ③ Aのマーガリンをよく練り、砂糖を入れ、よく混ぜる。卵とバニラオイルを加え、なめらかになつたら、ベーキングパウダーを加え、ふるつた小麦粉を混ぜ合わせる。
- ④ 型に③を平らに敷き、竹串で所々穴を明け、170°Cで焼く。(15分位)
- ⑤ 鍋にBのバターと砂糖を煮とかし、蜂蜜、生クリームを入れ、煮詰める。(15分位)
- ⑥ 火から降ろしスライスアーモンドを混ぜ、④に平らにならし、180°Cで焼く。(15分位)
- ⑦ 焼けたら、すぐ型からはずし、冷めてから切り分ける。

材料

卵黄	4個	マーガリン	60g
卵白	5個	砂糖	50g
砂糖	100g	卵	1/2
塩	ひとつまみ	A 小麦粉	120g
水	90cc	ベーキングパウダー	小さじ1/4
サラダ油	60cc	バニラオイル	少々
薄力粉	90g	バター	50g
抹茶	小さじ2杯	砂糖	50g
ベーキングパウダー	小さじ1/2	B 蜂蜜	大さじ1
		生クリーム	大さじ2
		スライスアーモンド	70g

演奏してくれた望海中学校吹奏楽部の生徒さんに ファミールでの演奏について感想をききました。

望海中2年

私は幼稚園に入園する前からファミールに住んでいます。なので、私がまだ小学生の頃からファミール文化祭で、望海中学校吹奏楽部の演奏を聞いていました。その時に間近で聴いた大きな音と迫力に「すごいなー」と思った事を今でも覚えています。

中学生になり、入学式で先輩が演奏してくれた曲に感動して、吹奏楽部に入部しました。

吹奏楽部は、年間を通して色々などころで演奏する機会がありますが、小さい頃から住んでいるファミールでの演奏は、他にはない安心感がありました。多分、それは小さいころから知っている近所の方々の温かいぬくもりが感じられるからだと思います。それに、屋外での演奏は、ホールなどとは違つて聴きに来てくださる方との距離が近いので、拍手や手拍子もとても励みになります。そして、こんな経験ができたのも、地域の方々などのお陰だと思ひます。本当にありがとうございました。



望海中2年

私は、11月29日にファミールで演奏させていただきました。ファミールでの演奏はとても楽しかつたです。

最初、私が準備している時は、あんまり人はいませんでした。私は少し不安になりました。

もしかしたら、演奏を聴きに来てくれる方はあんまりいないかも知れないと思いました。

でも、そんな心配はいらなかつたです。本番が近づいてくるにつれて、たくさんの方が来てくれるようになりました。演奏が始まると同時に、大勢の方が来てくれました。とてもうれしかつたです。

ファミールでの演奏は、私にとってとても良い経験になりました。これからもたくさんの人に演奏を聴いてもらえるように一生懸命練習したいと思います。演奏を聴きに来てくださった皆様、本当にありがとうございました。



明石市市民提案型パイロット(試験的な)協働事業 養父市へバスツアー(いもほり)

快晴とは言えないまでも、何とか傘なしで過ごせた1日でした。8時30分、ファミール前を出発、途中、到着時刻当てクイズをしながら、養父市八鹿へ向かいました。

八鹿では、**養父市長**、**高柳小学校 校長先生**、**教頭先生**、そして**「蔵人の会」**の座長はじめ多くの方々が出迎えてくださいました。感激しました。バスの到着が遅れ、高柳小学校器楽クラブの演奏に間に合わなかつたことは、残念でした。

雨上がりのドロンコ道を少し歩いて、さつま芋畑に到着、用意していただいた手袋や道具を使って、芋掘をしました。茎を引っ張ると、繋がった芋が5~6個まとめて出てきました。子どもたちは、大歓声で大喜び。大人も負けずに頑張りました。最中、昨年、一昨年のバスツアーでお世話になった養父市市議会議員 田村さんが来られ、採ったばかりの高原のホウレン草と子どもたちに1円電車のバッチをプレゼントしてくださいました。

昼食の炊き込みご飯、柚子味の味噌や柔らかい八鹿豚、いずれも大変おいしく、おなかいっぱい、とても好評でした。

1円電車は、JR車両の1/10くらいの小さなものをバッテリー機関車が引っ張ったり押したりするものでした。時速4kmの超スロー、戦中、戦後の時代を偲ぶのですが、立派に動き、子どもたちは大はしゃぎで、何回も乗っていました。

ショボショボ降る雨の中、少し早い紅葉を見ながら、大滝のふもとで一服しました。

ほぼ予定通りに帰着。掘ったさつま芋とホウレン草を参加者全員に分けました。子どもたちは、1円電車の記念バッジをもらって解散しました。

バスツアー参加者の感想を聞きました。

11月6日は待望のバスツアー、まず養父市八鹿みちの駅に到着。温厚な感じの市長さんから歓迎のご挨拶を受け、続いてさつま芋掘り、前日の雨で少々ぬかるんでいましたが、農家の方が掘り起こしてください、茎を掴んで引っ張るとお芋がたくさんぶら下がって出て来て、みな大喜びしました。

昼食は、新鮮な野菜が多く使われたヘルシーでおいしい料理でした。

次ぎは、明延振興館で1円電車に乗りました。子どもたちの大歓声、1円切符をもらって大人たちも乗り、童心に帰ったような楽しい思いをしました。

最後は、紅葉見物に天滝に行きました。まだ少し早かったようですが、森林に囲まれて心が安らぎました。

往路、八鹿みちの駅到着時刻当時のクイズがあり、10時50分のピッタリ賞が1人(花園小6年 青柳さん)51、53、54分の近いで賞の3人、合計4人に帰りの車中で賞品がわたされました。

帰着時には、参加者全員にさつま芋と養父市市議会議員さんにいただいたホウレン草をもらい、喜び一杯で帰宅しました。自治会長さん、そして実行委員の方々、行き届いたお世話をしてくれたり、楽しく過ごせた1日を、ありがとうございました。



総務部 部長

娘と2人で、初めてバス旅行に参加しました。娘は、小学生や幼稚園のおにいちゃんやおねえちゃんとバスの中でも嬉しそうでした。

娘が一番楽しかったことは“1円電車”に乗ったことでした。最初に、子どもたちだけで乗り、出発すると“キャー”という嬉しそうな声が…思わず笑ってしまいました。それから“もう1回乗っていい?”という娘は、4回も乗りました。

切符も宝物です。

芋掘もたくさん芋がつながっているのが嬉しくて、何度も掘っていました。紅葉を見て拾い集めたり、1日でいろんな体験をさせてもらいました。親子でいい思いができました。企画を含め準備してくださった役員の方々、ご苦労様でした。ありがとうございました。



総務部 副部長

バスを降りると澄んだ空気が胸いっぱいに入ってきた。養父の方々の暖かい歓迎を受け、お芋掘りへ。不思議とこの時だけ雨は止み、それでも子供も大人も泥だらけに。お芋だけでなく笑顔も沢山収穫できました。

野菜が美味しい昼食を頂き、その後バスで美しい川を見ながら山道を進み、一円電車の特別運行へ。電車が進むとファミールの子供達の歓声が周辺の山々に轟きました。天滝周辺の木々は紅く色づき始め、雨に濡れた紅葉もまた非常に趣がありました。

今回のパイロット協働事業実行委員の皆様、養父市の皆様のご準備やご苦労に厚く御礼申し上げます。とても楽しい旅行でした。是非プライベートで養父の温泉をゆっくり訪れてみたいですね。

わたしは、バスツアーにさんかしました。

今年のバスツアーは、いちほり、ショッピング、1円電車、モミジをみたりしました。

いちほりは、大きいも、小さいも、細いもなどがほれました。いち畠では、かえるもいました。友だちのとよだことみちゃんは、3びきくらいかえるをつかまえていました。さわらせてもらうと、手のなかでもぞもぞっと動きます。そのときは、気持ちいいようなわるいようなかんじがしました。

1円電車は、1円で乗れる電車のことです。1円電車の中は、すごくせまくて、小人の電車みたいでした。わたしが思っていた1円電車は、1円でのれるふつうの電車の1/5で、スピードはふつうの電車の3/5ぐらいだと思っていましたけど、スピードは子どもが走る方が早く、大人がふつうに歩くはやさと同じでした。今年のバスツアーは、去年よりももっと楽しかったです。



いちほりをしているところ

市長より感謝状

昨年に続き、今年、市長から感謝状を授与されました。

過去には、自治会 環境文化部員として活躍され、近年は、「資源ごみボランティア」副代表として環境美化に取り組んでおられます。

①特に毎水曜日のごみ収集日には、前日の夕方からビン用コンテナ、ごみの出し方指示の看板など準備、②ごみ減量に関する研修会に積極的に参加していること、③また、これらの活動を通じ、地域住民に教育指導をかねてコミュニケーションをはかっていることが評価されました。

自治会からのお知らせ

ファミッコくらぶ運動会

日 時:平成23年9月27日(火)

ファミッコクラブ代表



体を動かすことが大好きな子どもたち。集会室を思いっきり使い、お母さんのところまで“よーいどん”。赤や黄色、いろんな色のボールを集めて、かごを追っかけ走り回る子どもたち。玉入れや縄くぐりなどミニ運動会を楽しみました。子どもたちは、ご褒美にお菓子をもらい、大満足！お母さんたちも、子どもたちの楽しんでいる姿を見て、ニコニコでした。



クリスマス イベント (パイロット協働事業)

日 時:12月18日(日)

催と場所:

野菜市、魚市 13:00～

管理事務所前 蔵人の会が餅を用意してくれる予定

焼き芋 バスツアー参加者みんなで掘った芋。

コンサート 16:30～ 集会室の予定
望海中学吹奏楽部約20人

カウントダウン、 17:00～ タンポポ広場
点灯

年末の催しとして、ご期待ください。

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	終業式：花園幼稚園 22日 花園小学校 望海中学校			1	2	3
4	5	6	7 資源ゴミ <small>「ゆすります」「ゆすって下さい」掲示</small>	8	9	10
子ども会廃品回収						
11	12	13 <small>シニアクラブ お楽しみランチ会</small>	14 不燃ゴミ	15	16	17 <small>粗大ゴミ</small>
18 <small>パイロット協働事業 クリスマスコンサート カウントダウン点灯 舞美市・舞市 子ども会廃品回収</small>	19	20 <small>天ぷら油回収 9:30~11:00 サンライフにて</small>	21 資源ゴミ	22	23 <small>防犯パトロール①</small>	24
25 <small>防犯パトロール②</small>	26	27 <small>「ゆすります」「ゆすって下さい」申込受付</small>	28 不燃ゴミ <small>防犯パトロール③</small>	29 資源ゴミ	30	31 <small>管理事務所 年末年始休</small>

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			<small>「ゆすります」「ゆすって下さい」掲示</small>			
子ども会廃品回収			防犯パトロール④			防犯パトロール⑤
8 クリスマスライト アップ片付け	9 クリスマスライト アップ片付け	10	11 <small>不燃ゴミ</small>	12	13	14
子ども会廃品回収						
15	16	17 <small>天ぷら油回収 9:30~11:00 サンライフにて</small>	18 <small>資源ゴミ</small>	19	20	21 <small>花園っ子 うきうき カーニバル 粗大ゴミ</small>
22	23	24	25 <small>「ゆすります」「ゆすって下さい」申込受付</small>	26	27	28
子ども会廃品回収			不燃ゴミ			
29	30	31		始業式：花園幼稚園 10日 花園小学校 望海中学校		

不要になった本誌は子ども会の廃品回収に燃やせるゴミではなく雑誌として出してください。

次回発行は2月1日です。掲載する行事予定は1月10日までに広報部まで提出してください。

ファミールハイツホームページ <http://www.famille.akashi.hyogo.jp/>